

オーバーヒートしたとき

オーバーヒートの処置手順

1 メインスイッチでエンジンを止めます。

ラジエーターカバーに異物等の付着がないか、確認します。異物等がある場合は取り除いてください。
メインスイッチが“OFF”の状態ではエンジンが冷えるのを待ちます。

2 エンジンが冷えてから、リザーバタンクの冷却水量を確認します。(55ページ参照)

冷却水が不足していたら、リザーバタンクに補給してください。(55ページ参照)

3 ラジエーターホースなどを点検し、水漏れがないか確認します。

●**水漏れがある場合**
エンジンをかけず、Honda販売店にご相談ください。

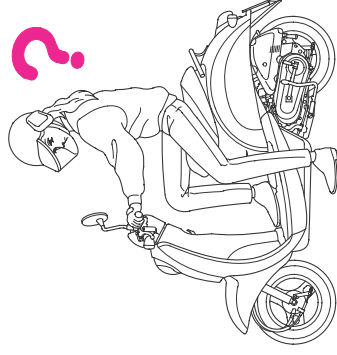
●**水漏れがない場合**
走行可能です。ただし、異常が再発するときは、Honda販売店にご相談ください。

4 異常が再発しない場合でも、なるべく早くHonda販売店で点検を受けてください。

エンジンが始動しないとき

で使用中に万一故障した場合は、お買いあげ販売店もしくは最寄りのHonda販売店へお気軽にお申し付けください。

エンジンがかからない。
走行中に止まってしまう。



こんなときは、Honda販売店に持ち込む前に、次のことを調べてみましょう。

- ガンリンは入っていませんか。**
メインスイッチを“ON”にしたとき、燃料計の針が赤ワグに入っていたらガンリンを補給してください。
- エンジンのかけかたは正しいですか。**
(エンジンのかけかたは、20ページ参照)
- PGM-FI警告灯が点灯していませんか。**
点灯している場合は、ただちにHonda販売店にご相談ください。